

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第12週の発生動向

### トピックス

- 新型コロナウイルス感染症(指定感染症)の報告が2例あった(県内2、3例目)。20歳代男性は海外渡航歴が有り、40歳代男性は海外渡航歴がなかった。

### 全数報告の感染症(12週までに新たに届出のあったもの)

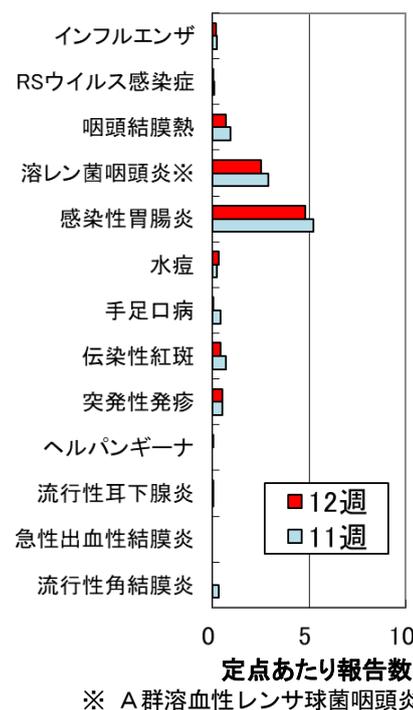
- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核1例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。  
5類感染症：アメーバ赤痢1例、カルバペネム耐性腸内細菌感染症1例、後天性免疫不全症候群1例、  
侵襲性肺炎球菌感染症1例、水痘(入院例)1例、百日咳1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	男	肺結核	咳、痰
	アメーバ赤痢	延岡	40歳代	女	腸管アメーバ症	大腸粘膜異常所見
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	60歳代	男	-	尿路感染症
	後天性免疫不全症候群	宮崎市	30歳代	男	無症状病原体保有者	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	60歳代	女	-	関節痛(両膝)
		都城	60歳代	男	-	発熱、意識障害、髄膜炎、菌血症
	水痘(入院例)	都城	0~4歳	女	臨床診断例	発熱、発疹
百日咳	中央	0~4歳	女	-	持続する咳	

### 指定感染症(12週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	年齢群	性別	症状等
新型コロナウイルス感染症	20歳代	男	発熱 海外渡航歴：有り
	40歳代	男	発熱、咳、頭痛 海外渡航歴：無し

《前週との比較》



### 定点把握の対象となる5類感染症

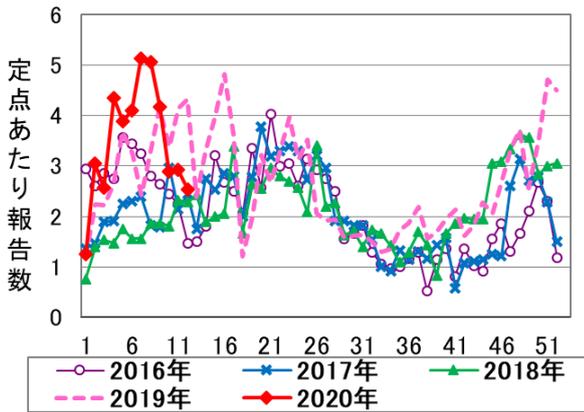
- 定点医療機関からの報告総数は354人(定点当たり9.7)で、前週比81%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は水痘で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎及び手足口病であった。

### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

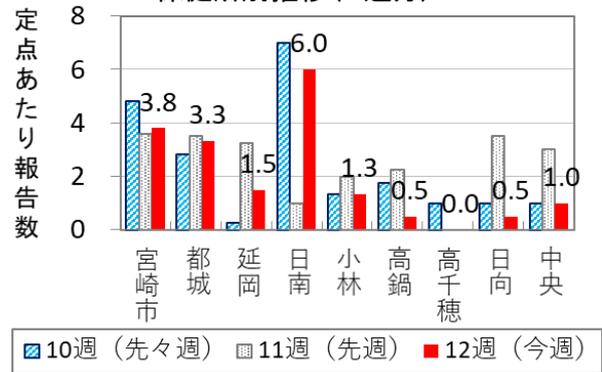
#### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は91人(2.5)で、前週比87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.3)の約1.1倍であった。日南(6.0)、宮崎市(3.8)、都城(3.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は3~6歳が全体の約6割を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)

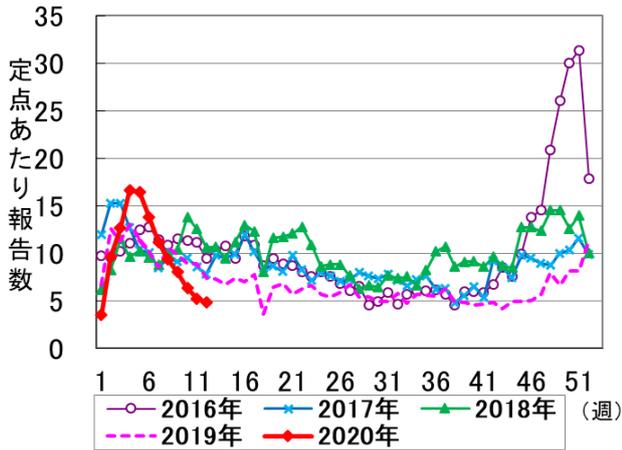


【感染性胃腸炎】

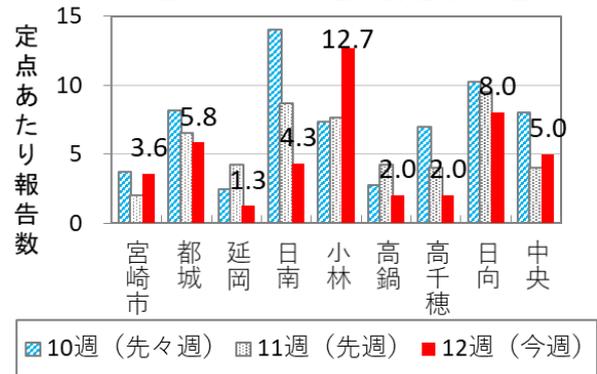
報告数は174人(4.8)で、前週比93%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値\*(9.6)の約0.5倍であった。小林(12.7)、日向(8.0)、都城(5.8)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~4歳が全体の約6割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	水痘(1.0)

\* 流行注意報レベル基準値\*

・水痘(1)

## 🇯🇵 全国 2020 年第 11 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（全国第 11 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	291 例				
3類感染症	細菌性赤痢	13 例	腸管出血性大腸菌感染症	11 例	腸チフス	2 例
	パラチフス	2 例				
4類感染症	E型肝炎	7 例	A型肝炎	1 例	重症熱性血小板減少症候群	1 例
	デング熱	1 例	日本紅斑熱	1 例	レジオネラ症	28 例
5類感染症	アメーバ赤痢	8 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	18 例
	急性脳炎	4 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6 例
	後天性免疫不全症候群	12 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	27 例	水痘（入院例）	5 例	梅毒	62 例
	破傷風	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3 例	百日咳	111 例
	風しん	4 例	麻しん	2 例		
	指定感染症	新型コロナウイルス感染症	264 例			

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 73%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザとA群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は7,328人(2.3)で前週比79%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.7)の約0.9倍であった。富山県(6.9)、石川県(6.5)、新潟県(5.8)からの報告が多く、年齢群別では3～6歳が全体の6割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は9,090人(2.9)で前週比80%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(6.0)の約0.5倍であった。大分県(6.6)、香川県、福井県(各5.5)からの報告が多く、年齢群別では1～4歳が全体の約半数を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第12週(03月16日～03月22日)

疾病名		第11週	第12週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	14	12	4	6			1				1
	定点当り	0.24	0.20	0.25	0.60	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.50
RSウイルス 感染症	報告数	3	2	1	1							
	定点当り	0.08	0.06	0.10	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	34	25	15	7	1	1				1	
	定点当り	0.94	0.69	1.50	1.17	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	105	91	38	20	6	18	4	2		2	1
	定点当り	2.92	2.53	3.80	3.33	1.50	6.00	1.33	0.50	0.00	0.50	1.00
感染性胃腸炎	報告数	188	174	36	35	5	13	38	8	2	32	5
	定点当り	5.22	4.83	3.60	5.83	1.25	4.33	12.67	2.00	2.00	8.00	5.00
水痘	報告数	8	12	4		1	2		3		1	1
	定点当り	0.22	0.33	0.40	0.00	0.25	0.67	0.00	0.75	0.00	0.25	1.00
手足口病	報告数	15	2	1		1						
	定点当り	0.42	0.06	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	25	15	2	3			1	7		2	
	定点当り	0.69	0.42	0.20	0.50	0.00	0.00	0.33	1.75	0.00	0.50	0.00
突発性発しん	報告数	18	19	5	3	3	1	4	1		2	
	定点当り	0.50	0.53	0.50	0.50	0.75	0.33	1.33	0.25	0.00	0.50	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	1			1						
	定点当り	0.06	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	2										
	定点当り	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	1										
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～12週)

2類感染症	結核	29例(1)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2例				
4類感染症	A型肝炎	1例	つつが虫病	7例	レジオネラ症	3例
	アメーバ赤痢	1例(1)	ウイルス性肝炎	1例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例(1)
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	1例(1)	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例
	侵襲性肺炎球菌感染症	7例(2)	水痘(入院例)	4例(1)	梅毒	1例
	破傷風	1例	百日咳	12例(1)		
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	3例(2)				

( )内は今週届出分、再掲